

平成28年度上半期活動状況報告

－ 11月9日 －

11月9日（水）東京アーバンネット大手町ビル東京會館に於いて、午前10時半より正・副会長会議を開催し、この後行われる理事会の運営内容や今後の事業活動等について意見交換を行った。11時30分より農林水産省食品流通課の幹部のご臨席もいただき、理事会が開催され、上半期の活動状況等が報告された。

開催日時 平成28年11月 9日（水）11時30分～13時35分

場 所 レベル21 東京會館 シルバールーム
東京都千代田区大手町 2-2-2 アーバンネットビル 21階

理事総数：23名 本日の出席理事数：21名

監事総数：2名 本日の出席監事数：2名

議 案 第1号議案 定款変更（案）に関する件

第2号議案 個人情報保護方針（案）及び個人情報保護管理規定について

第3号議案 上期事業活動報告及び下期事業計画について

（1）会員動向

（2）上半期事業活動報告及び今後の活動について

（3）上半期収支決算報告

（4）監査報告

第4号議案 その他

開 会 奥山専務理事の司会により開会、はじめに配布した資料を確認、続いて國分晃会長が次の如く挨拶を行った。

「本日はご多用の中、またご遠方からも、ご参集をいただき誠にありがとうございます。

とりわけ、農林水産省からは公務ご多用の中、食料産業局 食品流通課から得田課長様はじめ幹部の皆様のご来臨を賜り、日頃のご指導と合わせまして誠に有難く厚く御礼申し上げます。

また、本日ご参集の皆様方には、日頃から全国各地におきまして日食協活動に多大なご協

力をいただいておりますこと、重ねて心より厚く御礼申し上げます。

本日の理事会は、今年の定時総会で新体制になりましてから初めて開催する理事会でございますので、何かと不慣れで、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて昨今の状況でございますが、アベノミクスが4年目に入り、ようやく個人消費が注目されるようになったように感じます。アベノミクスでは、企業の賃上げによって個人消費が伸びる事を期待しておりますが、将来不安から来る節約志向が依然根強く消費意欲が高まらない状況が続いています。将来不安の解消なくして個人消費の上昇もないわけでございますので、消費者の心理を良く考えた政策を打ち出していきたいと考えております。



理事会で挨拶する
國分 晃会長

また現在国会では、TPPに関して国会承認に向けた総括集中質疑が進んでおりますが、こうした国際化や食料品の輸出拡大政策を背景に安全・安心分野の課題として加工食品の原料原産地表示の拡大問題と国際基準であるHACCPの今後の制度化・義務化に向けた検討が行われています。いずれも食品業界特有の中小零細企業の実態を踏まえた実効性のある施策の実施が重要であると考えておりますが、流通業界としても今後動向を注視していく必要があります。いずれにしても過度な規制によって業界が疲弊する事のないようにしていただきたいと思っております。

それから食品流通業界の最大の課題と考えておりました消費税率10%引き上げ時に低所得者対策として導入が予定されます軽減税率制度が、景気の低迷から先送りされまして2019年10月となりました。食品流通の実態は極めて多岐、多様で裾野が広うございますので、この軽減税率制度を業界に周知、徹底することは大変難しく、準備期間が少ない中で実施することは大変厳しいものと考えておりましたので本当に良かったと実感いたしております。ただし現状は中止ではなく、あくまでも延期でございますので、この延長期間を有効に活用して万全の準備をしていくことは必要かと考えております。日食協では行政や小売業団体、異業種卸団体とも良く連携して受発注等のシステム改修に対応し、標準化した内容を公表して参ります。

我々業界は、労働力不足による物流費の増加など、悪化するコスト環境への対応が大きな課題であります。新技術の導入等で中間流通ならではの機能を向上させていくことが肝要かと考えております。日食協としては、業界として新技術等を調査研究し、その標準化基盤を整備し、業界のインフラ環境を強化することに大きな役割があると思っております。皆様のご理解とご支援をお願いします。

本日は、皆様に上半期の活動状況をお聞き届けの上、下半期に対してのご指導をお願いすることになります。特に、今年の夏に皆様に大変ご迷惑をおかけしました理事会議事録作成の件に関しまして、来年の総会で審議いただくよう定款の変更案を準備いたしましたので宜しくお願いいたします。

はなはだ簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。」

続いて、司会者より本日の来賓者を紹介する。

農林水産省食料産業局食品流通課

課長

得田 啓史 様

同じく 課長補佐 北市 豊和 様
同じく 当協会担当窓口 係長 長束 正則 様

引き続き来賓を代表して、農林水産省食料産業局食品流通課 得田課長から新任の挨拶と、最近の農林水産省の動向、とりわけ意欲ある農業者における農産物の売上げの維持・拡大のための流通・加工構造の確立に向けた取り組みについて、持参された資料により詳細にわたり説明があり、農水省が施行する諸施策について、当協会の尚一層の理解と協力の要請があった。

最後に、日食協の益々の発展と参加役員のご健勝を祈念され挨拶を終えた。



理事会で挨拶する
農林水産省食料産業局
食品流通課長 得田啓史氏

出欠状況	理事総数 23名	出席理事21名	欠席理事 2名
	監事総数 2名	出席監事 2名	計 23名

司会者が資料に基づき出欠状況を報告、会の成立とともに定款第31条第1項の規定に則り、國分会長に議長就任をお願いして議事の進行をお願いする。

それを受けて議長は議事に入った。

第1号議案 定款変更(案)に関する件

議長より、第1号議案を事務局から報告するよう指示があり、事務局より5月に実施した理事会の決議事項について登記手続きを進めるうち、事務局の手続き上の認識違いが発覚、理事各位には多忙にも拘らず新たな議事録作成にご協力をいただき、お詫びと、併せて登記手続きも無事完了した経緯を説明。

今後は 法務省令(一般社団法人に関する法律)の規定に則り、しかも出来るだけ簡便な運営体制を考慮し「出席した代表理事及び監事が議事録に記名押印する」に定款変更(案)したい旨説明された。

それを受け、議長はこの定款変更(案)に関して質問等が有れば発言するよう促したが全員より異議なしの声で承認された。

議長は、この定款変更(案)は総会マターの為、来年の定時総会に議案として掲げることになると結んだ。

第2号議案 個人情報保護方針(案)及び個人情報保護管理規定(案)について

議長は第2号議案について説明するよう事務局に要請。

事務局より資料により方針(案)と管理規定(案)を説明。

議長は全員に質問・意見等が有れば述べるよう声をかけたが、何もなかったので、採決を取り

異議なしの声で承認された。

引き続き第3号議案の説明をするよう事務局に要請

事務局より上半期に実施した下記の事業活動が、資料に基づき報告された。

- ①会員動向について
- ②平成29年度税制改正等に関する要望書について
- ③製・配・販連携協議会に関する活動の情報共有化について
- ④物流問題研究会の活動について～ 即席麺メーカーのパレット輸送化問題 ～
- ⑤2016年度環境自主行動計画の調査票の提出について
- ⑥新「低炭素社会実行計画(案)」の策定に関する件
- ⑦食品リサイクル法に基づく食品廃棄物の不適正な転売防止の取組み強化のための食品関連事業者向けのガイドライン(案)について
- ⑧緊急通行車両の事前届出制度に関する件
- ⑨新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種について
- ⑩NTT東日本／西日本の「INSネット」提供終了(予定)に伴う今後のJCA手順の取扱いと流通BMSの普及推進に関する件
- ⑪「フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引き」の作成の件
- ⑫上期決算財務諸表

以上の項目が順を追って説明された。

同時に上半期の収支決算の内容を説明し、更に、10月27日に監事各位により監査を受けた経緯を報告した。

議長はここで監事に監査報告を求め、升本 正 監事は「去る10月27日に事業活動の報告を受け、会計帳簿とこれに関する帳票・証憑につき調査を行い、対象事業期間の計算書類及び付属明細書について、すべて法令並びに定款に従い適正に処理され、法人の財産及び損益の状況について正確に示しているものと認めました」と報告をした。

議長はここで、事務局より報告が有った第3号議案の全ての事業活動及び収支決算の内容に対しての質問・意見等求めたが、異議なしの掛け声と拍手を以って承認された。

第4号議案 その他

議長は、用意した議案は以上であるが他に何か意見・質問等が有ればと声を掛けたところ何も無かったので、事務局より連絡事項があればお伝えするよう指示があり事務局より今後の理事会の開催予定は

正・副会長会議及び理事会	平成29年 3月24日(金)
理事会(書面決議による)	平成29年 4月
理事会及び定時総会	平成28年 6月15日(木)

であり、特に毎年5月に開催している定時総会は、4月の書面決議による理事会からあまりにも日程の余裕がないため来年度からは6月に実施することにしたとの説明があった。

以上をもって議案の全部を終了したので、13時35分議長は理事会の閉会を宣した。

以上の議決を明確にするため、代表理事及び監事が次に記名押印する。

平成28年11月9日

一般社団法人日本加工食品卸協会 理事会

議長代表理事 國 分 晃

出席監事 升 本 正

 竹 内 秀 樹



理事会 会場